

## 第 3 次岡山県がん対策推進計画素案の概要

## 基本理念

県民が、がんを知り、がんと向き合い、がんになっても自分らしく生き抜くことのできる岡山県の構築

## 計画の性格・期間

- ・がん対策基本法第 12 条第 1 項及び岡山県がん対策推進条例に基づく「都道府県がん対策推進計画」
- ・計画期間：平成 30 年度から平成 35 年度までの 6 年間

## 全体目標

## 1 がん予防・がん検診の充実等による死亡の減少

- ・がんの予防、早期発見・早期治療により、がんの死亡者を減少  
→ 75 歳未満年齢調整死亡率を平成 35 年度までに 66.5 以下に減少

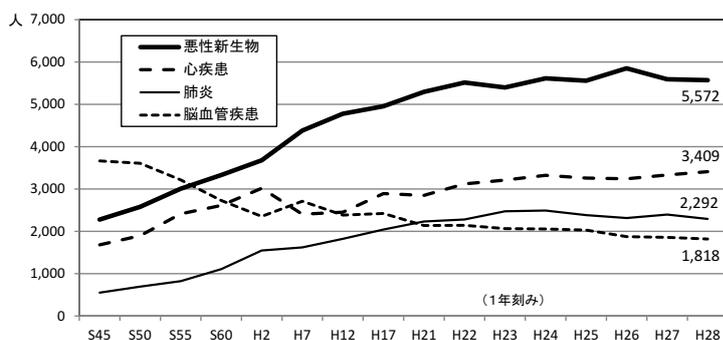
## 2 全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質(QOL)の維持向上

- ・がん患者が住み慣れた地域や家庭で療養生活を送ることができる環境整備

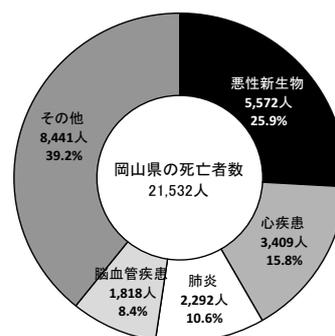
## 3 がんになっても自分らしく生きることのできる地域共生社会の実現

- ・がん患者とその家族を社会で支える体制の整備

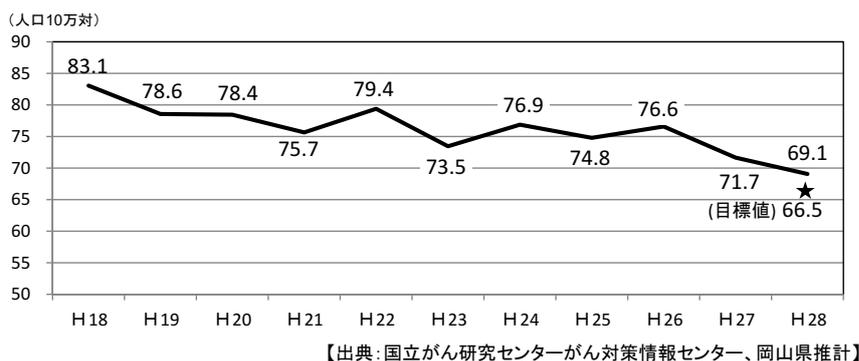
主な死因の死亡者数の推移



死亡者数及び割合



75 歳未満年齢調整死亡率の推移



## 分野別施策と個別目標

### 1 がんの予防

- ・成人喫煙率の12%など「第2次健康おかやま21」の目標の達成

### 2 がんの早期発見

- ・がん検診受診率を60%以上
- ・がん検診精検受診率を90%以上

### 3 がんの診断、治療に関する医療水準の向上

- ・がんの診断、治療、緩和ケアについて切れ目のない医療提供体制の整備
- ・チーム医療体制の整備
- ・最新のがん診療ガイドラインに準じた治療の実施
- ・緩和ケア研修修了医師数、緩和ケアを理解する県民の増加
- ・地域連携クリティカルパス活用件数の増加
- ・在宅療養を支える医療機関の増加
- ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の資質向上

### 4 患者・家族への支援

- ・相談支援センターの周知及び相談件数の増加
- ・がんサポート情報の閲覧件数の増加
- ・がん患者団体のネットワーク強化、要望の把握

### 5 がん登録

- ・がん登録の精度の向上
- ・がん登録データの活用

### 6 小児がん、AYA世代のがん対策

- ・小児がん、AYA世代のがんの医療提供体制の整備
- ・小児がん、AYA世代のがんに関する相談支援体制の整備

### 7 がんの教育・普及啓発

- ・学校におけるがんの教育のあり方について検討
- ・がん患者とその家族、県民ががんを正しく理解する環境の整備

### 8 がんになっても自分らしく生きることのできる地域共生社会の実現

- ・がん患者が安心して働くことができる環境の整備

ライフステージに応じたがん対策

## 目標達成状況の把握とがん対策を評価する指標の策定等

- ・数値目標の設定  
→岡山県がん対策推進協議会での評価及び県民への情報公開
- ・計画の見直し